



令和5年度

当初予算案等の概要

1. 福祉局所管予算案

(1) 総括 P. 1 ~ 2

(2) 重要施策の概要 P. 3 ~ 11

2. 組織編制案

P. 12

福祉局

1. 福祉局所管予算案

(1) 総括

区分	令和5年度 予算額(A)						
	歳入	歳出 (対前年度伸び率)	財源内訳			当該事業財源 【うち一般会計繰入金】	一般財源 (対前年度伸び率)
			特定財源				
			国県支出金	地方債	その他		
一般会計	万円 9,756,936	万円 16,009,059 (2.2%)	万円 9,479,578	万円 69,133	万円 208,225	万円 -	万円 6,252,123 (1.3%)
介護保険事業 特別会計	11,996,316	11,996,316 (2.2%)	4,345,173	-	3,056,466	4,594,677 【1,985,141】	-
局計	21,753,252	28,005,375 (2.2%)	13,824,751	69,133	3,264,691	4,594,677 【1,985,141】	6,252,123 (1.3%)

(差引増減)

(△印 減)

区分	差引増減(令和5年度予算額：A) - (令和4年度予算額：B)						
	歳入	歳出	財源内訳			当該事業財源 【うち一般会計繰入金】	一般財源
			特定財源				
			国県支出金	地方債	その他		
一般会計	万円 260,934	万円 339,778	万円 300,752	万円 △ 29,400	万円 △ 10,418	万円 -	万円 78,844
介護保険事業 特別会計	259,387	259,387	93,309	-	63,403	102,675 【37,615】	-
局計	520,321	599,165	394,061	△ 29,400	52,985	102,675 【37,615】	78,844

区 分	令和4年度 予算額(B)									
	歳入	歳出	財源内訳				当該事業財源 【うち一般会計繰入金】	一般財源		
			特定財源			国県支出金			地方債	その他
			国県支出金	地方債	その他					
万円	万円	万円	万円	万円	万円	万円				
一 般 会 計	9,496,002	15,669,281	9,178,826	98,533	218,643	-	6,173,279			
介 護 保 険 事 業 特 別 会 計	11,736,929	11,736,929	4,251,864	-	2,993,063	4,492,002 【 1,947,526】	-			
局 計	21,232,931	27,406,210	13,430,690	98,533	3,211,706	4,492,002 【 1,947,526】	6,173,279			

(参考) 市全体の予算における福祉局所管予算の状況

区 分	令和5年度		令和4年度	
	当初予算額 (対前年度伸び率)	区分別 占有率	当初予算額 (対前年度伸び率)	区分別 占有率
一 般 会 計	万円 104,975,600 (0.84%)		万円 104,101,000 (△ 1.28%)	
福 祉 局 所 管 予 算	16,009,059 (2.17%)	15.25%	15,669,281 (-%)	15.05%
特 別 会 計	70,072,648 (△ 2.07%)		71,552,361 (△ 7.22%)	
福 祉 局 所 管 予 算	11,996,316 (2.21%)	17.12%	11,736,929 (-%)	16.40%
企 業 会 計	33,395,050 (1.46%)		32,914,558 (△ 0.47%)	
福 祉 局 所 管 予 算	-		-	
全 会 計 合 計	208,443,298 (△ 0.06%)		208,567,919 (△ 3.28%)	
福 祉 局 所 管 予 算	28,005,375 (2.19%)	13.44%	27,406,210 (-%)	13.14%

(2) 重要施策の概要

保健福祉行政のマスタープランである「福岡市保健福祉総合計画」に基づき推進する分野別の施策のほか、「福岡100の推進」に重点的に取り組む。

福岡市保健福祉総合計画

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる
「健康福祉のまちづくり」の実現



地域分野



住民参加と自治を基盤とし、様々な主体が地域を構成する一員として相互に連携し、支え合う福祉コミュニティの形成を通して、すべての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができる「地域共生社会」の実現をめざします。

高齢者分野



高齢者が年齢に関わらず、意欲や能力に応じ、生きがいをもっていきいきと活躍することができ、医療や介護が必要になっても、できるだけ住み慣れた地域で安全・安心に暮らすことができる社会を実現します。

障がい者分野



「障がいのある人とない人が等しく地域の中で自立し、社会の一員として共に生きる社会」をめざし、高齢障がい者及び、「親なき後」の地域での生活を見据えた総合的な支援など、『障がいのある人が必要な支援を受けながら、自らの能力を最大限発揮し、地域や家庭でいきいきと生活することのできるまちづくり』をめざします。

福岡100の推進



人生100年時代の到来を見据え、誰もが心身ともに健康で自分らしく活躍できる、持続可能な社会をめざし、産学官民オール福岡で取り組むプロジェクト「福岡100」を推進します。



地域分野

～すべての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができる
「地域共生社会」の実現をめざして～

☆ 民生委員活動の支援等

5,888万円

民生委員活動の支援の充実

拡充 ○ 包括的な支援体制構築に向けた多機関協働事業 5,288万円

- ・民生委員の相談支援や同行訪問などのサポートを行う地域共生推進員を増員し、支援対象をモデル1区から全区に拡大
- ・様々な分野の相談支援機関職員が参加する合同研修会等を実施

新規 ○ 民生委員確保に向けた活動支援等 600万円

- ・民生委員の活動内容などをPRする動画を作成
- ・民生委員が活動に必要な情報等を得られる専用サイトを立ち上げ



☆ 買い物等の生活支援推進事業

1,877万円

民間事業者等と協働した買い物支援に加え、福岡市内で移動スーパー（移動販売）に参入する事業者へ車両購入費用等を補助

成年後見制度利用促進体制整備

7,074万円

「成年後見推進センター」を中心に、制度の広報・普及および権利擁護支援の地域連携ネットワーク構築を推進

生活自立支援センター分室運営事業

1億715万円

各種給付金や貸付制度の終了を踏まえた生活困窮者に対する相談体制の確保

ホームレス自立支援関連経費

126万円

ホームレスの自立を支援するための、福岡市ホームレス自立支援実施計画（第5次）を策定



高齢者分野

～意欲や能力に応じ、いきいきと活躍することができ、医療や介護が必要になってもできるだけ住み慣れた地域で安全・安心に暮らすことができる社会をめざして～

☆ 認知症施策の推進

1億1,910万円

認知症フレンドリーシティ・プロジェクトをアップデート

新規

○認知症フレンドリーセンター（仮称）の開設

7,927万円

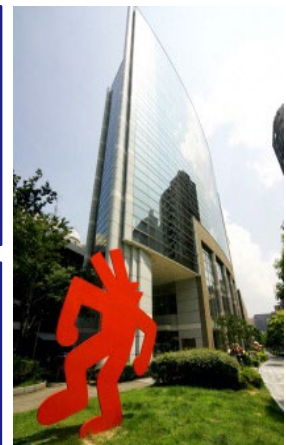
「認知症フレンドリーシティ・プロジェクト」の取組みを集約し、市民や企業に最新の知見・技術等を提供するとともに、取組みを国内外に発信する拠点として、令和5年9月を目途に、健康づくりサポートセンターあいれふ内に「認知症フレンドリーセンター（仮称）」を開設する。

特色

- 認知症について知り学べる機会を提供【学びの支援】
- A Rやロボットなど最先端の I C Tを積極的に導入【I C Tの活用】
- 認知症の人が活躍する場を創出【活躍の支援】
- 国内外に認知症に関する情報を発信【国際化の推進】
- 「認知症の人にもやさしいデザイン」を全面導入

機能

- 認知症に関する学習コンテンツの提供
- 認知症の人や介護者の相談・交流
- 認知症の人や介護者、企業等への支援
- 認知症に関する情報発信



拡充

○ユマニチュードの普及加速

1,341万円

日本ユマニチュード学会の認証取得に係る高齢者施設等への支援を開始するとともに、ユマニチュード講座に係る企業向けプログラムを開発・実施し、普及を促進

拡充

○認知症の人にもやさしいデザインのまちづくりへの展開

1,256万円

これまで屋内に導入してきた「認知症の人にもやさしいデザイン」の、まちづくりへの本格導入に向けて、地下鉄橋本駅周辺の整備に試験導入

拡充

○認知症フレンドリーな商品・サービスの開発支援

628万円

認知症フレンドリーな商品・サービスの開発に向けて、認知症の人と企業の協働のノウハウなどを「福岡パッケージ」として提供

高齢者乗車券交付事業**19億8,438万円**

高齢者の社会参加促進のため、交通費の一部助成としてICカードや
タクシー助成券等を交付

★ 老人クラブ事務支援**53万円**

地域の老人クラブの事務負担軽減のため、市補助金申請書類作成支援など、
事務のサポートを実施

☆ フレイル予防・重度化防止の推進**3,715万円****STOP！フレイルプロジェクト****拡充****○フレイルハイリスク者へのアウトリーチ支援の強化****1,815万円**

医療・健診・介護データを活用してフレイルのハイリスク者を抽出、保健
師等が訪問し、様々な介護予防事業につなぐなどの支援を実施。健康
状態が不明な方に加え、特定の疾患があり身体的フレイルのリスクが高
い方にも対象を拡大するなど、取組みを強化

**拡充****○フレイル予防の啓発強化****421万円**

フレイルが増加する高齢者に加え、現役世代への広報・啓発を新たに開
始するなど、フレイル予防に関する知識の普及に向けた取組みを強化

**○要介護高齢者の重度化防止を推進****373万円**

「ふくおか元気向上チャレンジ」として、要介護度やA D L等の
改善・維持に取り組むチーム（介護サービス事業所、利用者）を
評価し、その取組みに対してインセンティブ（表彰や認証等）を
付与する事業を本格実施

**介護施設整備費助成****13億362万円**

社会福祉法人等が行う介護施設の整備に対する助成等

地域包括ケアシステム推進事業**292万円**

「地域包括ケアアクションプラン」の推進と地域包括ケアの実現に向けた
取組みの評価・分析

在宅医療・介護連携推進事業（分野横断的取組）**1,310万円**

医療・介護等の専門職等と行政が連携して行う、市民啓発・専門職研修等の
分野横断的な取組みの推進

外国人介護人材受入支援事業**805万円**

外国人介護人材の受入促進のためのプラットフォーム形成や魅力づくり等を実施

☆ シニア活躍応援プロジェクト

2,000万円

高齢者の活躍をバックアップ ～学び直し、多様な働き方の支援を開始～

～シニアのさらなる活躍へ～

高齢者への就業支援

- ・就業セミナー
- ・個別相談
- ・シニア・インターンシップ
- 新規** ・多様な働き方セミナー

マッチング

- ・シニア・ハローワーク
- ・合同企業説明会
- ・高齢者と企業の交流会
- ・職業紹介

企業への働きかけ

- ・企業訪問による求人開拓
- ・企業向けセミナー
- ・職場環境整備のためのコンサルティング

新規

新たなチャレンジ・学び直し支援

自分が望む働き方を考え、必要な知識・スキルを得るための学び直しの機会の提供
(50代後半からのキャリアデザインプログラム、大学等と連携したりカレント教育等)

高齢者福祉避難所の運営体制強化事業

220万円

高齢者施設に簡易ベッド等を配付し、福祉避難所の運営体制を強化

Eビデンスに基づいた市民の健康づくり促進事業

462万円

大学等と連携したデータ分析結果を効果的に活用し、市民の健康寿命の延伸に係る取組みを実施

新型コロナウイルス感染者等支援体制確保事業

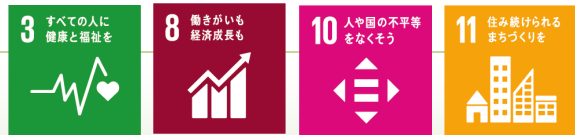
8,450万円

新型コロナウイルス感染者等の介護を行った介護施設等の従事者を支援

介護施設等従事者検査事業

2億2,769万円

高齢者施設等の従事者や新規入所者に対し、無料で、抗原定性キットを用いた新型コロナウイルスのスクリーニング検査を実施



障がい者分野

～障がいのある人が必要な支援を受けながら、自らの能力を最大限発揮し、地域や家庭でいきいきと生活することのできるまちづくりをめざして～

発達障がい者支援等施設整備事業

2,007万円

発達障がい者支援センター等を新庁舎に集約し機能を強化

福祉施設（2階～4階）

○福岡市立発達障がい者支援センター

発達障がい児・者の支援拠点施設として、関係機関と連携を図りながら支援

○福岡市立障がい者就労支援センター

本人・家族への個別支援や民間企業への啓発・助言などを実施

○福岡市立中央障がい者フレンドホーム

障がい者が豊かな日常生活を送れるように、文化教室などを実施

令和5年7月開設予定



福岡市舞鶴庁舎
(中央区舞鶴1-14-13)

※1階：エントランス・駐車場、5階～7階：福岡市関連事務所

☆ 高額障がい福祉サービス費等

9,736万円

障がい児の福祉サービスの利用料を大幅に軽減

子育て世帯の経済的負担を軽減するため、保護者の収入にかかわらず、就学前の障がい児の利用料を無償化、学齢期の障がい児の負担上限月額を一律3,000円に軽減（市民税非課税世帯は引き続き無料）

【これまで】

毎月の負担額の上限は
所得に応じて
4,600円または18,600円

拡充

【令和6年1月から】

- 就学前の障がい児
無料
- 学齢期の障がい児
毎月の負担額の上限は一律3,000円

【対象事業】

居宅介護（ホームヘルプ）、移動支援（外出支援）、短期入所（ショートステイ）、日中一時支援（一時預かり）など

障がい者施設工賃向上支援事業	4,973万円
企業への業務開拓や障がい者施設への受注支援などを一体的に行うセンターを通して、障がい者の工賃向上を支援	
☆ 重度障がい者等就労支援事業	1,079万円
支援対象に自営業者を追加し、重度障がい者等の通勤や職場における支援を拡充	
重度障がい者グループホーム受入促進事業	6,192万円
グループホームにおいて、重度障がい者を受け入れるために必要な職員加配費用相当分を補助	
障がい者グループホーム設置促進等事業	1億7,125万円
グループホームの開設に必要な費用に対する補助及び社会福祉施設の整備費用の補助	
★ 障がい福祉分野における人材確保事業	197万円
障がい福祉分野における人材確保のため、様々な機会で作成できる動画を作成	
★ 医療的ケアが必要な方の受入実態調査経費	210万円
市内の指定障がい福祉サービス事業所等に対し、医療的ケアが必要な方の受入状況等に関する実態調査を実施	
タブレット活用による障がい者サービス向上事業	462万円
視覚・聴覚障がい者からの問合せの利便性向上、円滑化を目的に専用アプリを搭載したタブレットを区に配置	
障がい者福祉避難所運営体制強化事業	636万円
福祉避難所に対し、要配慮者の避難生活に必要な物資の配付を実施	
障がい福祉サービス継続支援事業	131万円
障がい福祉サービス事業所等がコロナ禍においてもサービスを継続するために必要なかかり増し経費等を補助	
新型コロナウイルス感染者等支援体制確保事業	490万円
新型コロナウイルス感染者等の介護を行った介護施設等の従事者を支援	
介護施設等従事者検査事業	3,953万円
障がい福祉サービス事業所等の従事者や新規入所者に対し、無料で、抗原定性キットを用いた新型コロナウイルスのスクリーニング検査を実施	



福岡100の推進

☆ 健康先進都市推進経費

4,076万円

福岡100プロジェクトのさらなる推進

人生100年時代の到来を見据え、誰もが心身ともに健康で自分らしく活躍できる、持続可能な社会をめざすプロジェクト「福岡100」を、産学官民オール福岡で推進

新規

○福岡シェアダイニングモデル事業

800万円

孤立の予防・解消やWell-Beingの向上を目指すため、日常生活に欠かせず、かつ楽しみや自然な交流が期待できる、「食」を通じた多世代交流の居場所づくりを実施

◆取組みを推進するため、支援員を配置

- ・活動づくりに必要な場所などの情報収集
- ・関係者との協議をコーディネート
- ・地域と連携して参加を呼びかけ

「食」に期待できる様々な効果

- ・集いへの参加 → 認知症リスクの軽減効果
- ・「共食」 → 死亡リスクの低下
- ・孤食の解消 → 高齢者のうつ予防
- ・「食」 → 交流への高い参加勧奨効果

◆「食」を通じた、多世代交流の実践

《実施例》

- ・ 社会福祉施設の食堂などのスペースを活用した居場所づくり
- ・ こども食堂における多世代交流
- ・ 企業による食材や場所の提供



一緒に作って一緒に食べる、自然な交流を！

☆ ICT活用による就労等支援事業

1,945万円

ICTを活用して重度障がい者等の就労を実現

外出困難な重度障がい者等が、分身ロボットを遠隔操作し、自宅に居ながらコミュニケーションを中心とする就労にチャレンジ

拡充

- ◇ 就労する重度障がい者等を公募
- ◇ 期間や実施場所を拡充
- ◇ 市の取組みを紹介するフォーラムを実施



自宅

高齢者施設など

☆ 福祉人材確保事業

3,536万円

介護業界全体のWell-being向上

1 新規人材の参入促進

- ◇ 訪問介護事業所の人材確保支援
- ◇ 福祉人材共働ワーキング

2 労働環境・処遇の改善

- ◇ 介護事務効率化支援
- ◇ 介護ロボット等導入支援など

3 資質の向上

- ◇ 介護事業所向け研修

拡充

業界全体のWell-being向上

業界全体の基盤を強化し、働きやすさや魅力を高めることで、人材確保をより一層推進

- ◇ 研修の実施 (研修プログラム作成等)
- ◇ 業界内外への発信 (事例紹介等)
- ◇ 業界内の交流促進 (経営者・従業員)



2. 組織編成案

【凡例】 変更

現行（令和4年度）	編成案（令和5年度）
<p>福祉局</p> <p>186</p> <ul style="list-style-type: none"> 総務企画部 <ul style="list-style-type: none"> 総務課 9 政策推進課 7 福岡100推進課 3 課長※福岡100推進 - 生活福祉部 <ul style="list-style-type: none"> 保護課 14 生活自立支援課 5 課長※臨時特別給付金 3 地域福祉課 10 高齢社会部 <ul style="list-style-type: none"> 高齢社会政策課 9 地域包括ケア推進課 11 介護保険課 20 高齢福祉課 12 認知症支援課 7 事業者指導課 26 障がい者部 <ul style="list-style-type: none"> 障がい企画課 16 障がい者支援課 8 障がい福祉課 15 障がい者更生相談所 7 	<p>福祉局</p> <p>189</p> <ul style="list-style-type: none"> 総務企画部 <ul style="list-style-type: none"> 総務課 9 政策推進課 6 福岡100推進課 3 課長※福岡100推進 - 生活福祉部 <ul style="list-style-type: none"> 保護課 15 生活自立支援課 5 × 課長※臨時特別給付金 地域福祉課 10 高齢社会部 <ul style="list-style-type: none"> 高齢社会政策課 9 地域包括ケア推進課 12 介護保険課 21 高齢福祉課 11 認知症支援課 8 事業者指導課 27 障がい者部 <ul style="list-style-type: none"> 障がい企画課 15 障がい者支援課 9 障がい福祉課 18 障がい者更生相談所 7